

平成29年度（12月） 第9回浜北区協議会 次第

日時：平成29年12月21日（木）午後1時30分から

会場：浜北区役所 大会議室（なゆた・浜北3階）

1 開 会

2 議 事

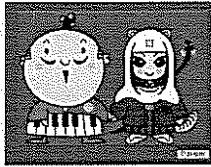
(1) 地域課題について

3 その他

(1) その他

(2) 次回開催日程について

4 閉 会



市政報告

浜松市長 鈴木康友



本日の内容

- 1 最近の取り組み
- 2 本市を取り巻く環境と行財政運営
- 3 今後に向けて



1 最近の取り組み

～産業経済～

やろまいかまビルワッ
浜松市 産業経済部



1 最近の取り組み (産業経済)

日本一の起業家応援都市 浜松



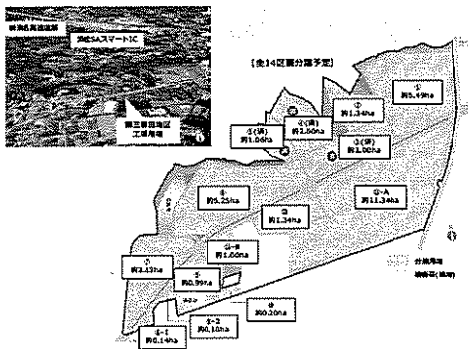
「日本一の起業家応援都市 浜松」 宣言式 (5月16日)

やろまいかまビルワッ
浜松市 産業経済部



1 最近の取り組み (産業経済)

第三都田地区工場用地分譲



1 最近の取り組み (産業経済)

はままつUIJサポート・コーナーの開設

「はままつUIJサポート・コーナー」
 開設日：平成29年6月1日
 開設場所：ザザシティ 浜松中央館5階
 対象者：大都市圏在住の転職希望者
 市内外の大学生

・市内企業の転職
 ・市内での生活 など
 様々な問合せにお答えします！



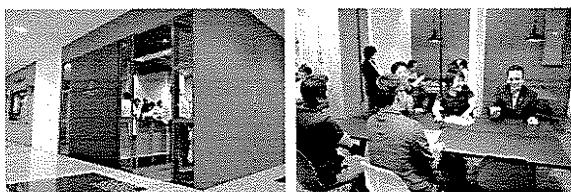
サポート・コーナーの様子



1 最近の取り組み (産業経済)

サテライトオフィスの誘致

ベンチャー企業のお試しのオフィス「はままつトライアルオフィス」を開設



ザザシティ 浜松中央館4階に開設した「はままつトライアルオフィス」の様子



1 最近の取り組み (産業経済)

浜松就職ナビ JOBはま!

浜松で、はたらく。くらす。

浜松就職ナビ JOBはま!

インターネットを特化した求職者の公式求人情報サイト

登録無料 | いつでもどこでも | 求職企業 1700社

http://www.job-hama.com



1 最近の取り組み (産業経済)

はままつ首都圏ビジネス情報センター

平成28年度活動・実績

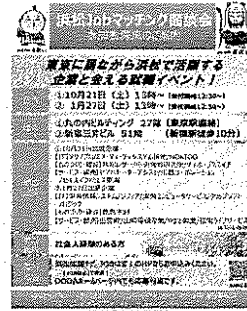


- ①ベンチャー企業の誘致
 - ・はままつベンチャーフォーラム開催
 - ・ベンチャー企業・支援機関への訪問
 - ⇒ベンチャー企業の市内進出1社
- ②工場・研究所の誘致
 - ・首都圏の金融機関、企業などへの訪問
- ③Uターン就職支援
 - ・就職マッチング会の実施



1 最近の取り組み (産業経済)

浜松Jobマッチング面談会



首都圏在住の転職希望者と、浜松市内企業のマッチング



1 最近の取り組み (産業経済)

浜松やらまいか就職説明会inTOKYO



説明会当日



1 最近の取り組み (産業経済)

農林水産物の海外PR

シンガポール・マリーナバイサンスでの農林水産物PR

「Food Expo 2017」



和久田哲也氏による料理の興演



出展ブースの様子



1 最近の取り組み (産業経済)

「湖サミット2017浜名湖」開催

開催概要

- 【日程】平成29年12月6日(水)～8日(金)
- 【会場】ホテル九重ほか
- 【内容】
 - ・3湖関係者会議
 - ・国際シンポジウム (一般参加可能)
 - ・スタディツアー (遊覧船、ロープウェイなどの資源を体験)



日本-浜名湖

中国-西湖

台湾-日月潭

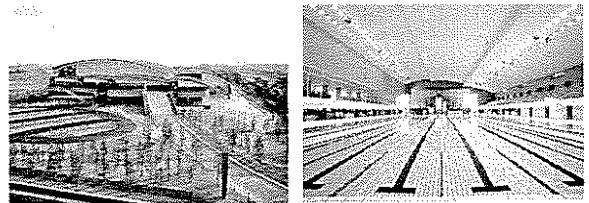


1 最近の取り組み (産業経済)

2019年大河ドラマ「いだてん」決定

【ドラマの概要】

- ・戦争、復興、激動の時代、1964年の東京オリンピック開催までを描く
- ・物語の後半の主人公は浜松出身の田畑政治

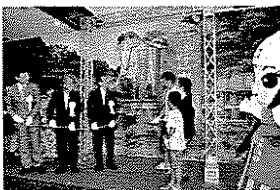


古橋廣之進記念浜松市総合水泳場 ToBIO

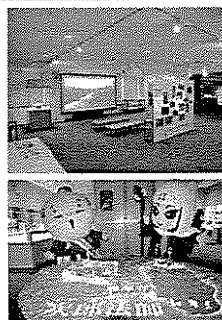


1 最近の取り組み (産業経済)

好調！大河ドラマ館



来館者50万人達成セレモニー (9月3日)



地域遺産センターの展示

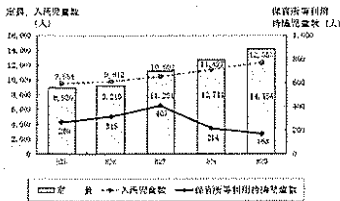
～子育て・教育～



1 最近の取り組み (子育て・教育)

待機児童対策

浜松市の保育施設定員・入所児童数
・保育所等利用待機児童数の推移 (H29)



今年度の保育施設数増について

- 認定こども園・保育所
H28: 105施設 ⇒ H29: 112施設
- 小規模保育事業所
H28: 14施設 ⇒ H29: 27施設
- 事業所内保育事業所
H28: 7施設 ⇒ H29: 9施設

～安全・安心・快適～



1 最近の取り組み (子育て・教育)

コミュニティ・スクールの推進

「コミュニティ・スクール」とは…
「地域とともにある学校づくり」のための新たな仕組み



コミュニティ・スクール運営協議会

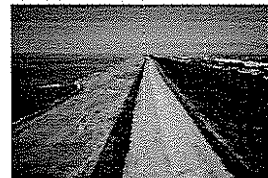
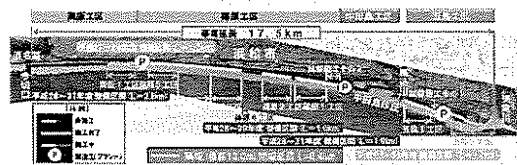


地域人材を活用した豊かな体験活動



1 最近の取り組み (安全・安心・快適)

防潮堤の進捗状況

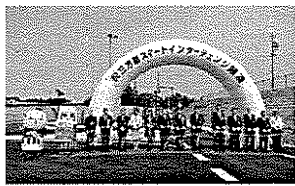


施行完了した
防潮堤 (藤原工区)
の様子



1 最近の取り組み (安全・安心・快適)

スマートIC開通



開通式典 (平成29年3月18日)



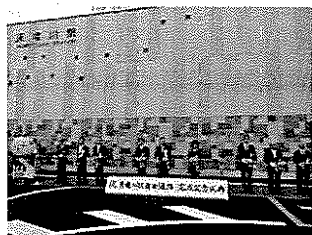
(仮) 館山寺スマートIC完成イメージ

～環境・エネルギー～



1 最近の取り組み (安全・安心・快適)

天竜川駅周辺整備



完成記念式典



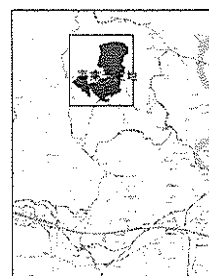
1 最近の取り組み (環境・エネルギー)

新清掃工場の建設

- ・南部清掃工場 (南区)
- ・平和破砕処理センター (西区)

老朽化

代替施設として・・・
新清掃工場及び
新破砕処理センターを建設
(平成36年4月稼働予定)

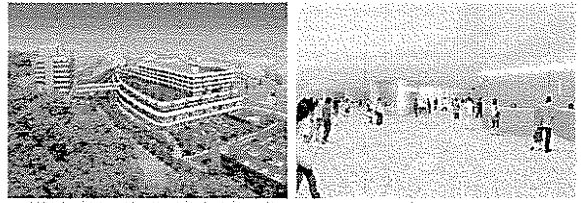


浜松市天竜区冨谷地内 (小瀬谷市有林)



新病院建設 (浜松医療センター)

平成34年度秋、完成予定



新病院完成イメージ

～健康・福祉～



健康寿命の延伸

政令指定都市トップの健康寿命の更なる延伸を目指す

- ① 「スマホde健康チェック」
…壮年期からの生活習慣病の重症化予防のため、気軽に血液検査を受ける機会を提供
- ② 「自立体力診断」
…高齢者に対する自立体力診断から体力年齢を客観的に評価し、ロコモーショントレーニングなどを普及
- ③ 「歯周病検診」
…歯周病の早期発見・予防のために、検診対象者を壮年期まで拡充

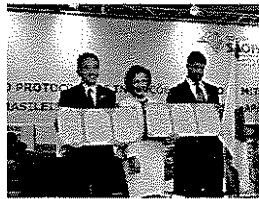
～文化・生涯学習～



東京五輪ブラジル事前合宿の覚書締結



ブラジルオリンピック委員会との覚書締結 (6月26日)



ブラジルパラリンピック委員会との覚書締結 (8月1日)

～地方自治・都市経営～

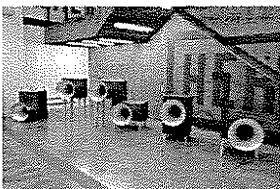


サウンドデザインフェスティバル

「サウンドデザインフェスティバルin浜松 2017」

【日程】平成29年12月9日(土)～10日(日)
 【場所】アクトシティ浜松 展示イベントホール
 【参加】市内の楽器メーカー、アーティスト等

【フェスティバルのテーマ】
 ● 浜松音楽物語
 ● 「音+α」の新たな音の可能性



フェスティバル出展予定作品



photo by Ken Fukaoka
音楽監督 三宅裕さん



多文化共生施策



世界民主主義フォーラム2016 (平成28年11月)



インターカルチュラル・シティ・ネットワーク加盟 (10月5日)



区制度の検討状況

目的 持続可能な市民サービスの提供体制の構築

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
計画	工程表策定	これまでの検証・総括 今後のあり方の検討	新たな行政区、行政サービス提供体制(案)提示	行政区再編の決定



新たな行政区、行政サービス提供体制

【最適な行政サービスの提供】

- ◆区役所：市民に身近なサービスの提供拠点 拠点数 ②か所以上 ⑦か所以下
- ◆区出先機関：行政サービス提供体制の最前線

(仮称) 行政センター

- 窓口サービス
- 地域づくり
- 生涯学習
- 地域の固有事業

協働センター (旧公民館)

- 地域づくり
- 生涯学習

市民サービスセンター

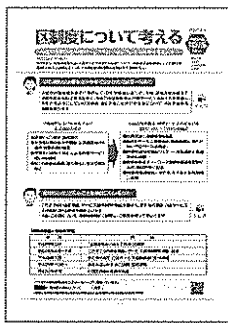
- 窓口サービス

【今後の住民自治、地域コミュニティのあり方】

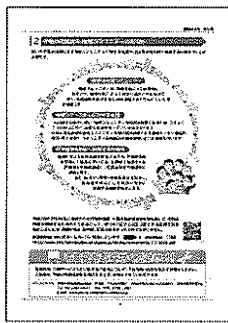
- ◆地域コミュニティに対する支援
 - ・協働センター機能の維持・向上
 - ・コミュニティ担当職員による地域事情に応じた支援
- ◆住民意見を市政へ反映する仕組み
 - ・任意の(仮称)地域委員会の設置



区政だより



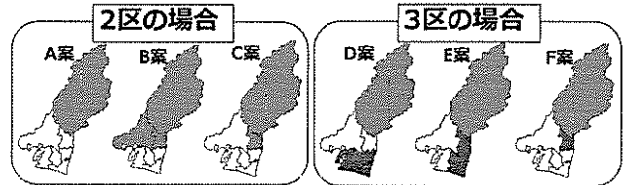
区政だより (10月5日発行)



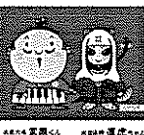
区割り案 (たたき台)

◆検討の前提条件 (協議中)

- ・再編は、現行区の合区を基本とする
- ・旧浜松市の区域は、可能な限り統合する
- ・住民に身近な区出先機関の機能を拡充する



※両編の有無、区の数、区割りは決まったものではありません。



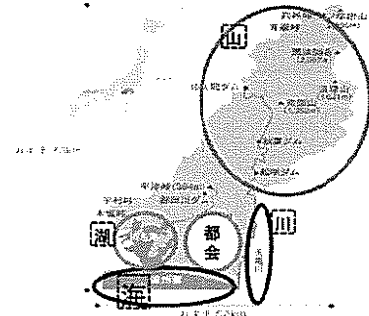
3 今後に向けて

ゆるまいかすとらブル
新事業部



新しい視点での地域振興

「大自然(山・湖・海・川)と大都会が共存した街」



新しい視点での地域振興

「日本一暮らしやすい街」

例1 北海道から
浜松のように海・山・川・湖に囲まれた大都市は、日本のみならず世界的にもありません。自然の豊かな地域は全国に数多くありますが、ほとんど都市に隣接していません。50万人以上の人々が住んでいて、かつ豊かな自然を備えている都市は浜松しかないということで、浜松での創業を決めました。

例2 東京から
私は、サーフィンをしたいからという理由で浜松に移住してきました。浜松は「本州最後の楽園」ではないかと思っています。サーフィンしながらワークライフバランスが取れて、かつ外食の市場規模が大きい都市という条件で創業の地を考えた時、浜松市・仙台市・福岡市に絞り込み、最終的には「コンスタントに波があって温暖な気候」である浜松での創業を決心しました。今、浜松に住みながらビジネスができていくことを幸せに思っています。同時に、東京の人たちには、「通勤電車で2時間乗って通勤するよりも、たとえ給料が半分になっても、浜松に来た方が人生の豊かさは倍以上だよ」と伝えてあげたいと考えております。



新しい視点での地域振興

「日本一暮らしやすい街 ~本州最後の楽園~」

豊かな雇用
豊かな生活



日本一仕事とレジャーの距離が近い街

日本一ストレスの少ない街



3 今後に向けて

新しい視点での地域振興

「マリンスポーツ・ビーチスポーツの聖地」

サーフィン・ボディボード・パラセーリング・ヨット・水上スキー
 水上オートバイ・スキューバダイビング・シーカヤック
 ウィンドサーフィン・パドルボード・バナナボード・ホバーボード
 フリーダイビング・ウェイクボード・スクワット・アクアスキップパーラ
 フド・シュノーケリング・スポーツフィッシング・フライボード
 スキムボード・ウォーターサイクリング etc



ビーチバレー・ビーチフラッグス・ビーチボールピ
 ーチフットボール・ビーチテニス・ビーチバスケ
 ーボール
 ビーチラグビー・ビーチハンドボール
 サンドスキー・サンドボード・ライフセービング
 ビーチヨガ・トライアスロン etc

49



3 今後に向けて

戦略計画2018の基本方針

- ◆若者がチャレンジできるまち
 - ・ベンチャーを中心とした企業誘致の推進、創業や海外展開支援
 - ・UIターン就職の推進、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発 など
- ◆子育て世代を全力で応援するまち
 - ・出会いの場の拡充、保育の充実
 - ・不登校児童生徒の支援充実、子どもたちの愛郷心の醸成 など
- ◆持続可能で創造性にあふれるまち
 - ・官民連携の下でDMO形成、世界に誇る観光地域づくり推進
 - ・拠点ネットワーク型都市構造の形成、広域連携の推進 など

51



3 今後に向けて

戦略計画2018の基本方針

◎平成30年度のキーワード

～新たな時代を拓くチャレンジ～

明治元年から150年、歴史的な転換点にある
 今こそ、オール浜松で新たな時代を拓く

50

平成29年度 みんなでまちづくりトーク



市政報告

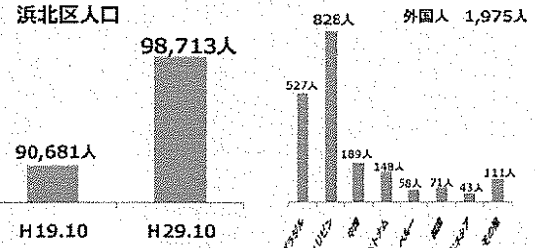
ご清聴ありがとうございました。

やらかいスピリッツ
 株式会社

52

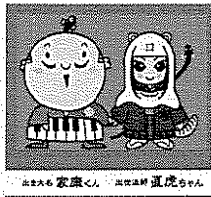


データで見る (人口)



注) 平成19年度は、住民基本台帳と外国人登録に基づく人口。平成29年度は、住民基本台帳に基づく人口

注) 平成29年10月1日現在



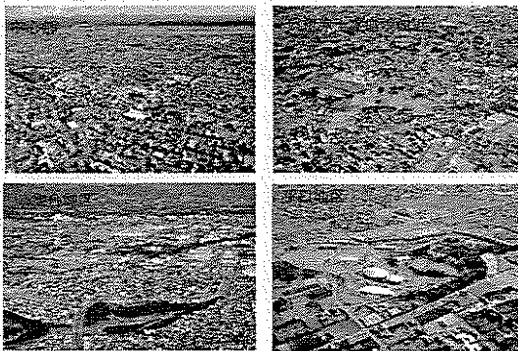
- 1 区の主な取り組み
- 2 発表団体紹介

みんなで家づくり、みんなでまちづくり

浜北区

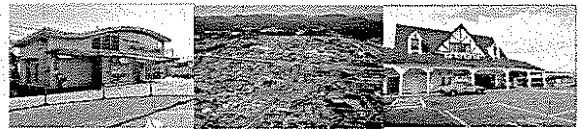


まちの姿 (H28.2.7撮影)



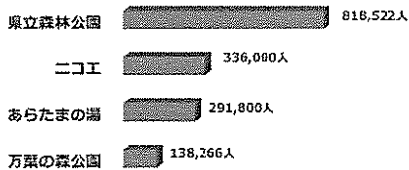
データで見る (交通拠点)

遠鉄浜北駅	浜松浜北IC	天浜線西鹿島駅
1日あたり乗降人員	出入り交通量 (日平均)	乗降者数 (平日1日)
3,385人	(入) 3,330台 (出) 3,360台	422人



データで見る (観光施設)

H28 来場者10万人超の観光施設



平成29年度 取り組みの柱

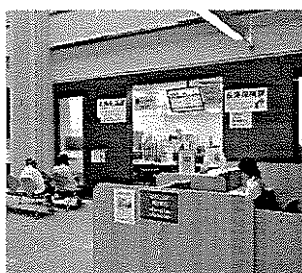
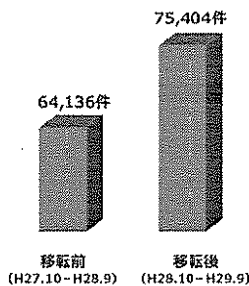


安全で住みよいまちづくりの推進



データで見る (区役所業務)

総合案内所の取扱件数
(窓口案内・電話対応)



平成29年度 取り組みの柱



人と地域がつながる
元気なまちづくりの推進





副都心 夢人集う 浜北区

1 区の主な取組み

平成29年度 取組みの柱



4/29 グリーンフェスタ (2,990人)



5/27.28 通州は新緑色飛竜まつり (128,000人)



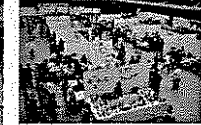
地域文化を活かした、
魅力あるまちづくりの推進



5/20.21 市民文化祭 (6,864人)



10/28.29 万葉まつり (1,750人) と 万葉祭 (20,000人)



副都心 夢人集う 浜北区

2 発表団体紹介

浜北少年科学クラブ

代表

鈴木 英之 氏

設立

昭和50年11月29日

会員数

子ども 29人、育成会58人、指導員41人

活動

市内の小中学生を対象に、動植物の観察など自然や科学に関する学習を親と子で体験させ、自然や科学への関心を高め、社会に奉仕する心を育てている。中でも自然・科学体験学習は、設立時から続いており、年間15回以上の自然・科学体験学習を実施している。

※主な取組み … 流鏝舟の観察、ペンシルロケットの制作 など

その他

平成17年 浜松市教育文化奨励賞受賞

平成16年 静岡県コミュニティ活動優秀賞 ほか受賞多数